

お客様各位

2021年9月7日

弊社親会社国際航業の大株主異動について

琉球国際航業株式会社
代表取締役社長 高江洲 昌和

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、弊社親会社であります国際航業株式会社（以下「国際航業」といいます。）の親会社、日本アジアグループ株式会社（以下「JAG」といいます。）の臨時株主総会（8月31日開催）にて、JAGの保有する国際航業発行済株式の全てをカーライル・グループ（以下「カーライル」といいます。）が運営・管理するジオ ホールディングス エルピー（Geo Holdings, L.P.）に譲渡することが承認可決され、本日付けで国際航業の株式譲渡が完了しました。

カーライルは、約31兆円を運用する世界最大級のプライベート・エクイティ・ファンドです。日本においても、2000年より21年間に亘って地域に根差した投資活動を展開し、本日付けの国際航業及びJAG国際エネルギー株式会社への投資を含む、業界トップクラスの30社への投資を実行しています。日本における代表的な投資先には、株式会社ツバキ・ナカシマ、株式会社おやつカンパニー、アルヒ株式会社、センクシア株式会社（旧日立機材）、オリオンビール株式会社、株式会社リガク、AOI TYO Holdings 株式会社等が挙げられます。

本件について、国際航業及びグループ会社とカーライルとの協働により、カーライルの豊富な経営に関する知見やグローバルなネットワーク等を活用することで、お客様に対してより一層の付加価値を提供できる、事業成長の機会として捉えております。

従いまして、お取引頂いております弊社の各種業務及びサービスについて特に変更はございませんので、どうぞご安心ください。

弊社は今後も、お客様へのご提供する技術サービスの向上と新たなソリューションの開発に向け、より一層励む所存でございます。お客様の皆様におかれましては、末永く、従前と変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上